

第18回日本アートマネジメント学会
全国大会プログラム

＜大会統一テーマ＞
「地域＋大学」連携によるアートマネジメント

2016年12月3日（土）－4日（日）

会場：北海道教育大学 札幌駅前サテライト

日本アートマネジメント学会第18回全国大会実行委員会

主催：日本アートマネジメント学会
共催：国立大学法人 北海道教育大学
後援：札幌市、札幌市教育委員会（予定）

■概要

全国各地で共通して抱えている高齢化、少子化、人口減少、農産地、商店街の衰退等の課題解決に向けて、大学が地元の企業や団体の協力を得ながら、地域活性化に向けてのプロジェクトを実施することが求められています。学生が実際に自分の足で調査し、課題解決に向けたアートプロジェクトを企画・立案・実施することにより、地域への理解がより深まり、地域で活躍する人材として成長することにもつながります。そして、それは同時に地域住民による気づきをも促し、広く地域全体の人材育成に資するものと考えられます。

こうした取組は、地域（地方自治体）及び大学（大学生・教員）双方にメリットがあり、さらなる充実が望まれていることから、連携事例の収集・整理、そのノウハウの確立、継続的に実施できる仕組み作りが急務ではないでしょうか。

従来の施設運営論、文化政策論等からの新たな展開として、第18回日本アートマネジメント全国大会では、「地域＋大学」連携によるアートマネジメントの可能性を議論する場を提供したいと思います。

1日目 12月3日（土）13時00分～17時00分

＜公開フォーラム＞

「アートによる地域再生 ～創造都市と地域版カウンスルを題材に～」

主催：北海道教育大学岩見沢校
日本アートマネジメント学会北海道部会

会場：札幌サテライト 教室1

12:15～

受付開始 ※会場整理の都合上、なるべく早めに受付を済ませていただければ幸いです。

13:00～13:10

開会：学会会長・北海道部会長挨拶



第1部 フォーラム

13:10~14:40

パトリック・ギゲール氏講演

「フランス・ナント市の創造都市とアート拠点『リュウ・ユニック』の活動」(通訳付)

☆講師・招聘ゲスト

ル・リュウ・ユニック・ナント芸術センター センター長

パトリック・ギゲール氏(写真)



14:40~15:10

パネル・ディスカッション

「どのようなアートが地域や市民に受け入れられるのか」

☆聞き手(通訳も)・パネラー

瀬戸内サーカスファクトリー/サーカス堂ふなんびゆる

代表理事 田中 未知子氏

☆進行・パネラー

北海道教育大学 芸術・スポーツビジネス専攻 教授 柴田 尚

15:10~15:30

休憩

第2部 講演

15:30~16:30

太下 義之氏講演

「オリンピックと地域版アーツカウンシル」

☆講師

三菱UFJリサーチ&コンサルティング 芸術・文化政策センター 主席研究員/センター長

太下 義之氏(写真)



第3部 事例報告

16:30~17:00

事例報告:「地域+大学」連携によるアートマネジメント -北海道教育大学の取り組み-

☆報告者

北海道教育大学 芸術・スポーツビジネス専攻 専攻長・教授 宇田川 耕一

※プログラム内容はやむを得ない事情により予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

2日目 12月4日(日) 10:00~17:00

<研究発表大会>

案内図

会場:分科会A 教室1 ■
分科会B 教室2 ■
分科会C 教室3 ■
分科会D 教室1 ■
分科会E 教室2 ■
ポスターセッション プレゼンテーション
自習コーナー(予定)



※時間・発表順・会場等は会場整理の都合上予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

9:30～

受付開始 ※会場整理の都合上、なるべく早めに受付を済ませていただければ幸いです。

■分科会 午前の部

10:00～12:00

(敬称略)

座長	分科会A 教室1	分科会B 教室2	分科会C 教室3
	芸術文化施設のネットワーク化・組織化	アートマネジメント人材育成	クラシック公演のマネジメント
	吉田 隆之 (大阪市立大学[中部])	宇田川 耕一 (北海道教育大学[北海道])	武濤 京子 (昭和音楽大学[関東])
10:00-10:40	松本 茂章 (静岡文化芸術大学[関西]) 在仏日本人会アーティストクラブ (N.A.C.)の活動状況と課題	橋口 静思 (明治大学[関東]) 大学生運営による地域アートプロジェクト の継続と展示作品の質の保持について ーみなとメディアミュージアムを事例としてー	西田 紘子(代表) 大澤 寅雄 (九州大学[九州]) 日本における地域プロ・オーケストラの 課題と展望ー運営陣へのインタビュー調 査を通してー
10:40-11:20	野谷 翔治(代表) 泉澤 麻由子、中川 広一 (札幌市[北海道]) 文化芸術におけるクラスターの形成につ いて	石川 緋名子 (静岡文化芸術大学 [関東]) 我が国のアートマネジメント人材におけ る能力開発の現状と課題	助乗 慎一 (どさんこ青少年オーケストラ協会[北海 道]) 地域におけるジュニアオーケストラの役 割ー道内3都市(江別、岩見沢、名寄)の 取り組みを例にー
11:20-12:00	関 鎮京 (北海道教育大学[北海道]) 北海道における文化会館のネットワー クの取組及び課題	長津 結一郎(代表) 高坂葉月 (九州大学[九州]) 異分野融合型のアートマネジメント人材 育成に関する研究ー九州大学大学院芸 術工学研究院における実践からの考察	

12:00～

休憩(昼食)

12:50～13:50 ポスターセッション プレゼンテーション(次ページ進行表をご参照ください)

会場: 自習コーナー(予定)

■分科会 午後の部

14:00～16:00

(敬称略)

座長	分科会D 教室1	分科会E 教室2
	アートマネジメント論の諸相	文化施設とアクセシビリティ
	片山 泰輔 (静岡文化芸術大学[関東])	土屋 隆英 (森美術館[関東])
14:00-14:40	河原 大輔 (九州大学[九州]) 映画館のデジタル化をめぐる動向と課題 ー日米比較を中心にー	萩原 昌子 (NPO法人シアター・アクセシビリティ・ ネットワーク[関東]) 「観劇サポート」をめぐるコミュニティづく りを提案するー大学と地域の連携の中 でー
14:40-15:20	登 久希子 (国立民族学博物館[関西]) アート・マネジメントとフィールド・ワーク	松本 桜子 (静岡文化芸術大学[関西]) 我が国の劇場における親子鑑賞機会 の実態に関する研究ー札幌市教育文化 会館における未就学児童対象事業の事 例調査ー
15:20-16:00	権原 伸博 (実践女子大学[関東]) 「地域アート論」以降の「アートプロ ジェクト」論について	落合 秀俊 (静岡文化芸術大学[関東]) 教育普及活動の場としての公園内文 化施設の活用ー甲斐風土記の丘研修 センターを事例にー

16:10～17:00 全体会 会場: 教室1

17:00 大会終了

■ポスターセッション 10:00~17:00 会場：自習コーナー（予定）

ポスターセッション プレゼンテーション
12:50~13:50

発表順	発表時間	氏名(敬称略)	テーマ	所属	部会
1	12:50-13:00	清水 久美	野外音楽堂の現状と求められる管理運営 -公園管理と文化行政のはざままで-	静岡文化芸術大学松本茂章研究室	関西部会
2	13:00-13:10	荒川 莉佳子	アートは地域に根付くのか -アートプロジェクト活動終了後の地域を事例に-	大阪市立大学大学院	関西部会
3	13:10-13:20	丸山 梓	城跡公園における歴史的価値の継承 -公園名称の変更に着目して-	静岡文化芸術大学松本茂章研究室	関西部会
4	13:20-13:30	藤原 亜弓	地方鉄道の存続運動から見る住民の主体性-地域 活性化のてがかりとして-	静岡文化芸術大学松本茂章研究室	関西部会
5	13:30-13:40	田中 日奈子	官民連携による道路高架下の活用策	静岡文化芸術大学松本茂章研究室	関西部会
6	13:40-13:50	富田 結希	行政型テーマパークの発展可能性	静岡文化芸術大学松本茂章研究室	関西部会